

# BeFine!

第51期 第3四半期株主通信

2017年4月1日～2017年12月31日

証券コード 6869

シスメックスが拓く「個別化医療」への道 ④ ..... 5ページ  
「細胞の検査」って何？



ブルックリン橋とマンハッタン (アメリカ)

# 国内・海外ともに事業が堅調に推移し、 売上・営業利益ともに前年同期を 上回りました。

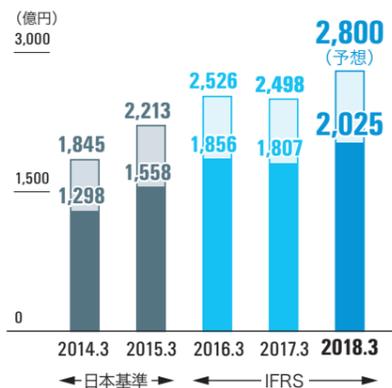
※当社グループは2017年3月期より国際会計基準(IFRS)を適用し、IFRSに準拠して開示しております。

IFRS

第51期  
第3四半期の  
ポイント

- ポイント  
**1** 全ての所在地で事業が概ね堅調に推移し、  
売上高・営業利益が増加
- ポイント  
**2** 四半期利益\*は前期の日独租税協定改正の  
一時的な影響などにより減益

売上高 **12.0%増**  
(前年同期比)



営業利益 **13.8%増**  
(前年同期比)



四半期(当期)利益\* **4.4%減**  
(前年同期比)



株主の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

当社グループの2018年3月期 第3四半期の業績は、全ての所在地で事業が概ね堅調に推移し、売上高と営業利益が増加しました。一方で、四半期利益\*は前期の日独租税協定改正の一時的な影響などにより、減益となりました。売上高は前年同期比12.0%増、営業利益は同13.8%増、四半期利益\*は同4.4%減となりました。なお、前年同期の為替レートを適用した場合、売上高は前年同期比7.0%増、営業利益は同9.7%増となります。

国内は、ヘマトロジー分野\*や血液凝固検査分野、免疫検査分野などにおいて試薬の売上が伸長し、増収となりました。海外は、機器の設置台数の増加に伴い、ヘマトロジー分野や血液凝固検査分野を中心に試薬の売上が伸長し、増収となりました。これらの結果、当社グループの海外売上高比率は84.1%となりました。

なお、2017年11月に公表した2018年3月期通期の連結業績見通しに変更はありません。\*

当社は、国立研究開発法人国立がん研究センター、株式会社JVCケンウッド、および第一三共株式会社と、体内の細胞が放出する「エクソソーム」という微粒子を対象として、がんの診断および治療の質向上に資する共同研究を開始しました。本共同研究では、がん患者さんにおいて特定のタンパク質をもつエクソソームを測定できるようになることで、治療法や治療効果などの判断を従来の腫瘍組織からだけでなく血液からもできるようになることを期待しています。

株主の皆様には、今後ともより一層のご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

※業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づいて作成したものであり、今後さまざまな要因によって予想数値と異なる可能性があります。

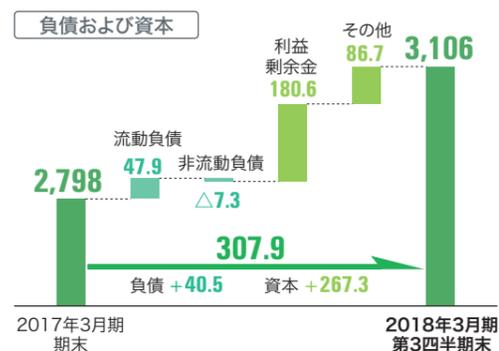
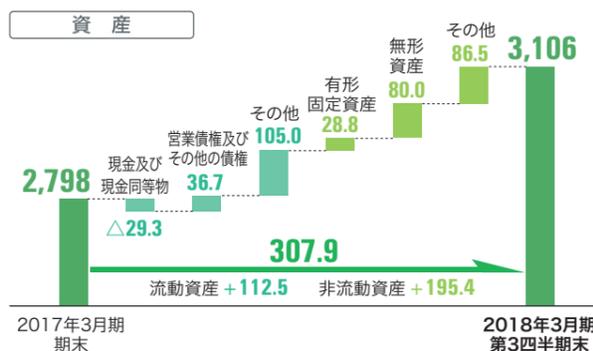
代表取締役会長兼社長

家次 恒

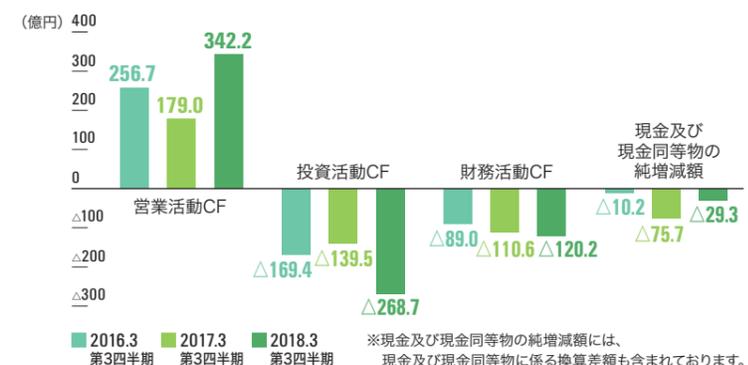
いえつぐ ひさし

【出身地】大阪【略歴】大学を卒業後、銀行に13年間勤務。その後、東亜医用電子株式会社(現シスメックス株式会社)に入社。1996年に代表取締役社長、2013年に現職に就任。  
【趣味】読書、スポーツ観戦【信条】「意あらば通ず」

## ●財政状態計算書の増減要因 (億円)



## ●キャッシュ・フローの推移



ウェブサイトのご案内

「血液のおはなし」を公開中!

シスメックスの事業と関わりが深い、血液に関する基礎知識をご紹介します!

5-6ページの特集を読み解くうえでの参考にもなります

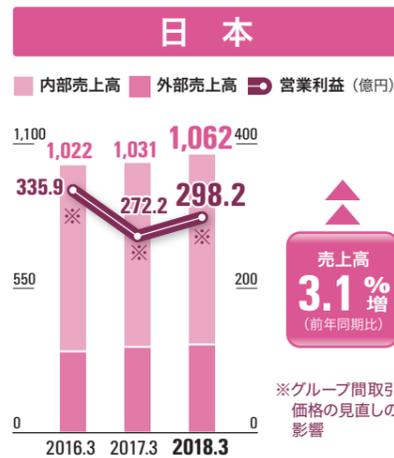
ぜひご覧ください! [www.sysmex.co.jp](http://www.sysmex.co.jp)

企業情報 ▶ よくわかるシスメックス ▶ 血液のおはなし

1 ※本資料のうち、業績予想等に記載されている各数値は、現在入手可能な情報による判断および仮定に基づき算出しており、判断や仮定に内在する不確実性および今後の事業運営や内外の状況変化により、実際の業績等が予想数値と大きく異なる可能性があります。

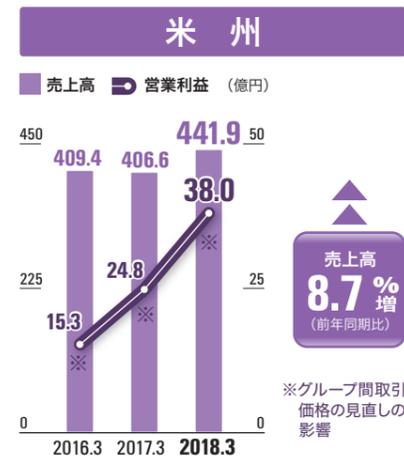
2 \*四半期(当期)利益:親会社の所有者に帰属する四半期(当期)利益。  
\*ヘマトロジー分野:血液中の赤血球や白血球などの数や種類、大きさを分析することにより、精密な検査が必要かどうかを判断するための検体検査分野。

所在地別  
セグメント



内部売上高：関係会社への輸出など  
外部売上高：日本のほかに、IDEXX社向けなどの売上を含む。

- 1 海外関係会社への内部売上の増加に加え、国内の試薬の売上も伸長し、増収となりました。
- 2 グループ間取引価格の見直しの影響があるも、販売管理費の抑制などにより増益となりました。

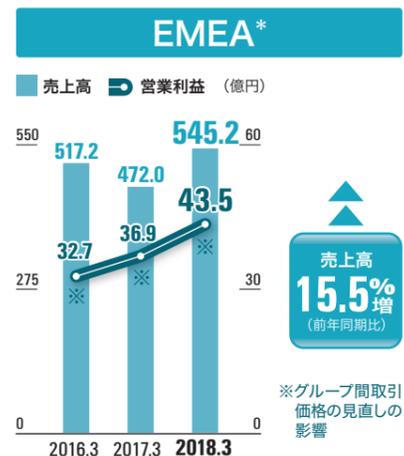


現地通貨ベース 売上高 **3.7%増** (前年同期比)  
営業利益 **46.2%増**

- 1 米国でヘマトロジー分野\*の試薬やサービスの売上が伸長したことなどにより、増収となりました。
- 2 原価率の改善や、グループ間取引価格の見直しにより、大幅な増益となりました。

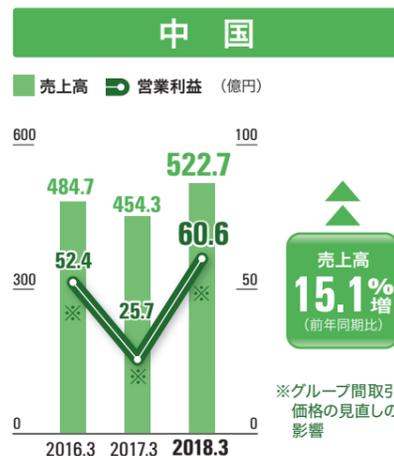
(為替レート(期中平均)) (円)

	2016年 3月期 第3四半期	2017年 3月期 第3四半期	2018年 3月期 第3四半期
1USドル	121.7	106.6	111.7
1ユーロ	134.4	118.0	128.5



現地通貨ベース 売上高 **6.1%増** (前年同期比)  
営業利益 **8.2%増**

- 1 フランスやロシア、トルコの伸長に加え、OGT社の連結子会社化の影響もあり、増収となりました。
- 2 販売管理費が増加するも、新興国における試薬の売上の伸長などにより、増益となりました。



現地通貨ベース 売上高 **10.3%増** (前年同期比)  
営業利益 **125.3%増**

- 1 免疫検査分野・血液凝固検査分野を中心に、全ての分野で試薬の売上が伸長し、増収となりました。
- 2 グループ間取引価格の見直しや、試薬の売上構成比の上昇により、大幅な増益となりました。



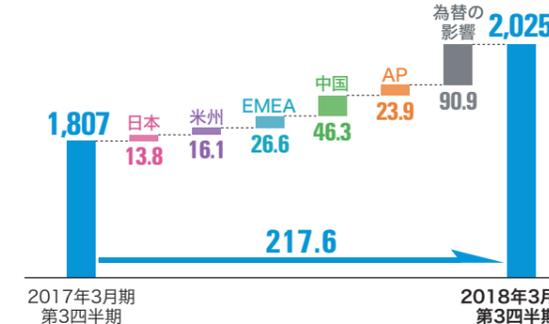
※アジア・パシフィックについては、2014年3月期より円貨のみの開示としています。

- 1 大型案件の獲得による南アジアでの伸長に加え、台湾の直販化の影響も寄与し、増収となりました。
- 2 販売管理費が増加するも、グループ間取引価格の見直しや、試薬の売上の伸長により、増益となりました。

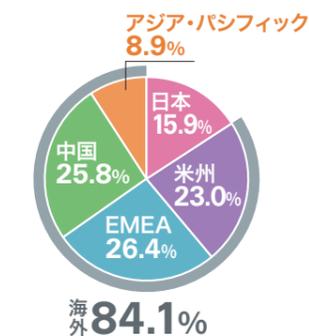
(注) 日本からモンゴルなどへの直接販売は、日本の外部売上高に含む。

地域別・事業別セグメント

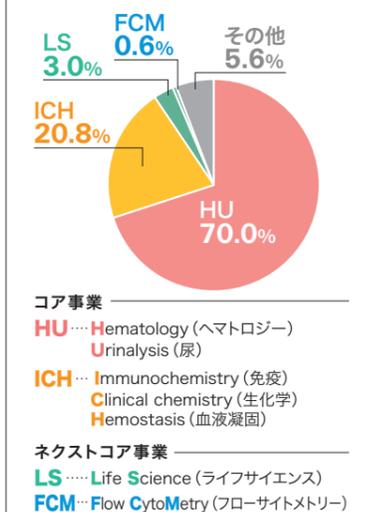
●地域別売上高の増減要因 (億円)  
※各地域の売上高は為替の影響を除く



●地域別売上高構成比



●事業別売上高構成比



グローバルレポート

全自動の血球計数装置として  
初のCLIA Waiver 認証を取得



多項目自動血球計数装置「XW-100」

米国では、病院や検査センターなどの臨床検査を実施する施設には、CLIA\*の認証取得が義務付けられています。一方で、クリニックや薬局などの小規模な医療機関は、簡易な臨床検査のみを行えるCLIA Waiverという別の認証を取得することで、CLIA Waived製品として承認された検査機器や試薬のみ、使用が認められます。

製品がこの認証を得るには、臨床検査について専門的な知識を持たない医療従事者でも簡便に検査を行えるよう、一定の要件を満たす必要があります。米国では、CLIA Waiver 認証を取得する医療機関の増加に伴い、

CLIA Waived製品も増えていますが、ヘマトロジー分野において、赤血球・白血球・血小板などの複数の項目を全自動で測定できるCLIA Waived製品は、これまで存在していませんでした。

シスメックスは、多項目自動血球計数装置「XW-100」において、全自動の血球計数装置で初となるCLIA Waiver 認証を取得しました。本製品を通じて、医療サービスの向上に貢献するとともに、新たな市場への参入を加速させていきます。

CLIA 認証 病院、検査センターなど (大規模な医療機関)

専門的な知識を持つ臨床検査技師が検査を実施

CLIA Waiver 認証 クリニック、薬局など (小規模な医療機関)

専門的な知識を持たない看護師などが CLIA Waived 製品を使って検査を実施

米国のクリニックや薬局でも検査できるようになったんだね

「XW-100」なら、専門的な知識がなくても安心して検査ができるのよ

CLIA Waived製品がない場合は、検査を外部委託

\*EMEA: 欧州、中東、アフリカ地域。

\*ヘマトロジー分野: 血液中の赤血球や白血球などの数や種類、大きさを分析することにより、精密な検査が必要かどうかを判断するための検体検査分野。

※当社グループは2017年3月期より国際会計基準(IFRS)を適用し、IFRSに準拠して開示しております。

\*CLIA: 臨床検査室改善法。臨床検査の質を保证するために、1988年に米国で制定された法律。

# 「細胞の検査」って何？

シスメックスが近年注力している「個別化医療」への取り組みについて紹介する当シリーズ。第4回は、血液中の細胞を調べる「細胞の検査」について解説します。



## 血液中の「細胞」から何が分かるの？

身体の状態に異常がないかを調べ、さまざまな病気を診断するうえでの“手がかり”が得られるのよ。

**まもる** 僕たちの身体はたくさんの細胞からできているってほんと？

**ガイド** そうよ。細胞はあらゆる生物を構成する基本単位で、ヒトの身体は約60兆個の細胞でつくられているの。

**まもる** 骨や筋肉も細胞でできているの？

**ガイド** ええ。皮膚や神経、臓器なども細胞でできているわ。それに、血液中の赤血球や白血球、血小板も細胞の一種なのよ。

**まもる** そういえば、お父さんたちが健康診断の結果を見ながら、赤血球の数が少ないとか話していたなあ。

**ガイド** 身体の隅々まで流れている血液には、全身の健康情報がつまっているの。病気になると、血液にも異常が現れることが多いのよ。

**まもる** だから、赤血球や白血球を調べるの？

**ガイド** そうよ。特に、赤血球や白血球などの数や種類、大きさを調べる検査は「ヘマトロジー検査」と言って、さまざまな病気を調べる“手がかり”となるの。身体に異常がないかを確認するために、病院に行くと、まず最初に行われる検査なのよ。

**まもる** へえ〜、そうなんだ。赤血球や白血球から、具体的にはどんなことが分かるの？

**ガイド** 例えば、全身に酸素を運ぶ赤血球が減っていると、貧血などの症状が起こるわ。

**まもる** 他には？

細胞とは

私たちの身体は、たくさんの細胞が寄り集まってできているんだね

赤血球や白血球などの「血球」も細胞の一種なのよ

**シスメックスの主力事業** **ヘマトロジー検査（血球計数検査）**  
赤血球や白血球などの数や種類、大きさを測定・分析する検査

細胞をこんなに詳しく分析できるんだね

レーザー光を当てて細胞を分析

正常な細胞 | 異常な細胞

細胞内の特定の遺伝子異常などを検出

これまでの培った技術を活かして、血液中の細胞を分析する技術の進化に挑戦しているのよ

**ガイド** 白血球は、体内に侵入した異物から身体を守る働きをしているの。だから、白血球の数が増えていたら、何らかの病原体が身体の中に侵入していると考えられるのよ。

**まもる** いろんなことが分かるんだね。

**ガイド** 近年では、赤血球や白血球の数や種類を分析するだけでなく、一つひとつの細胞が持つ特徴や機能まで分析する技術の開発が進んでいるの。

**まもる** 一つひとつの細胞を、より詳しく調べるってこと？

**ガイド** ええ。これにより、がん細胞など、血液中にほんのわずかしこ含まれていない細胞を検出できるようになることが期待されているわ。

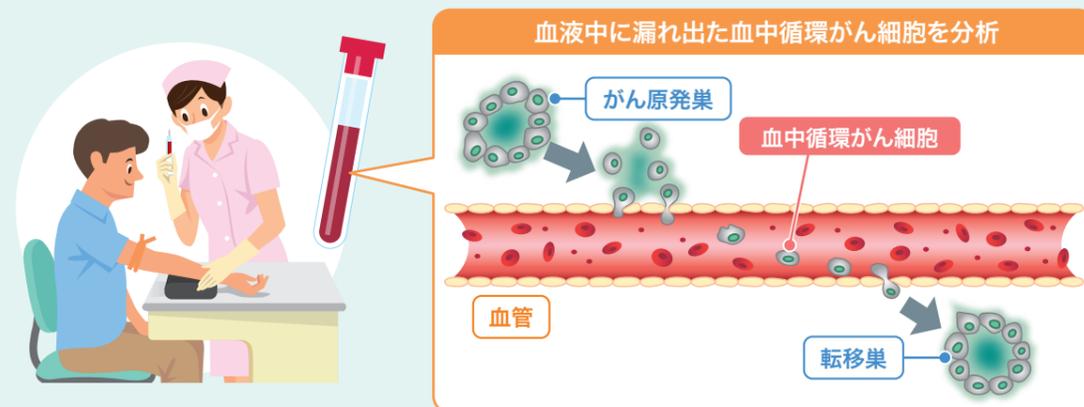
**まもる** 血液検査でがんが調べられるなんてすごいね！

## シスメックスの取り組み

### 「血中循環がん細胞」の解析による、がんの新たな診断技術の研究開発を推進

現在のがんの診断・治療においては、がんの詳細な情報を得るために、手術などで患者さんの身体の組織を採取して調べる検査が欠かせません。しかし、手術を必要とする検査は、身体的にも経済的にも、患者さんの負担が重くなってしまいます。そこで、患者さんの負担を軽減できる新たな方法として、血液検査でがんの情報を得る診断技術の開発が期待されています。「血中循環がん細胞」は、がん組織から遊離して血液中に

ごくわずかに存在するがん細胞で、他の臓器への転移を引き起こす可能性があると考えられています。シスメックスは、この血中循環がん細胞を解析することで、がんの診断や治療に有用な情報が得られる技術を確認すべく、製薬会社との共同研究開発を進めています。がん解析における新たな価値を創造することで、がん患者さんへの一日も早い革新的な医療の提供を目指します。





## シスメックス株式会社は 創立50周年を迎えました

50<sup>th</sup>  
ANNIVERSARY

当社は1968年2月20日に創立し、おかげさまで2018年に創立50周年を迎えることができました。株主の皆様をはじめ、当社を支えていただいたステークホルダーの方々に「感謝」とともに、次のステージに向けて「挑戦」を続けていきたいと考えています。



海外視察へ旅立つ創業者・中谷太郎(右)

◀ 次号の株主通信より、50周年に関する特集をスタートします。お楽しみに! ▶

## フィギュアスケート三原舞依選手、坂本花織選手との所属契約を締結

地元神戸から世界での活躍を目指して挑戦を続けるフィギュアスケートの三原舞依選手、坂本花織選手の想いに共感し、両選手の挑戦を応援したいと考え、2017年10月に両選手との所属契約を締結しました。両選手は、12月に開催された全日本フィギュアスケート選手権などにも出場し、今後の活躍が期待されています。今後も地元神戸を活動拠点として競技活動に専念できるよう、サポートしていきます。



三原舞依選手



坂本花織選手

©Shutterstock

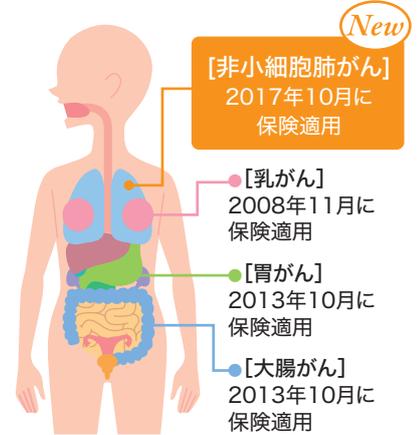
## OSNA™法\*による非小細胞肺がんのリンパ節転移検査が保険適用

がんのリンパ節への転移を調べる検査は、手術で摘出したリンパ節を、病理医が顕微鏡で確認することで通常は判定がなされます。しかし、検査を行う病理医の人員が不足していたり、作業負担が大きいことが医療現場における課題となっています。

当社は独自の技術であるOSNA™法を用いたシステムにより、リンパ節転移検査の自動化を実現し、本検査を適用できるがん種の拡大に取り組んできました。乳がん、胃がん、大腸がんに加え、このたび、非小細胞肺がんについても国内での保険適用を受けました。これにより、患者さんのリスク・負担の軽減やQOL(生活の質)の向上に貢献します。今後も、OSNA™法のグローバル展開の推進とともに、リンパ節転移検査の標準化や個別化医療の発展に取り組んでいきます。

\*OSNA™法：直接遺伝子増幅法

【いずれも国内初!】



## 会社概要

(2017年12月31日現在)

<p>■商号 シスメックス株式会社 SYSMEX CORPORATION</p> <p>■設立年月日 1968年2月20日</p> <p>■資本金 120億1,390万円</p>	<p>■格付け A+ (R&amp;I: 格付投資情報センター)</p> <p>■従業員数 8,442名(連結) 2,564名(単独) *嘱託・パートタイマーなどを含む</p> <p>■主な事業内容 臨床検査機器、検査用試薬ならびに関連ソフトウェアなどの開発・製造・販売・輸出入</p>
---	---

## 株主メモ

<p>■事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで</p> <p>■定時株主総会 6月</p> <p>■基準日 定時株主総会 3月31日 期末配当金 3月31日 中間配当金 9月30日</p> <p>その他必要がある場合は、あらかじめ公告いたします。</p> <p>■公告方法 当会社の公告方法は、電子公告とします。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。電子公告掲載ホームページアドレス <a href="http://www.sysmex.co.jp/ir/">www.sysmex.co.jp/ir/</a></p>	<p>■上場証券取引所 東京証券取引所市場第一部</p> <p>■証券コード 6869</p> <p>■単元株式数 100株</p> <p>■株主名簿管理人・特別口座の口座管理機関 〒100-8212 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社</p> <p>■同連絡先 (郵便物送付先・電話照会先) 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 電話 0120-094-777 (通話料無料)</p>
--	---

### お知らせ

1. 株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることになっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。 2. 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にでもお取り扱いいたします。 3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。